

事務事業評価票[市単独補助金]

令和 3 年度

担当課 しまばら観光課

基本事項	補助金(事業)名	観光客誘致事業等補助金			整理番号	1607
	根拠法令等	島原市観光振興事業補助金交付要綱			実施を義務付ける規定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	目標	基本目標3 賑わいと活力を興すまちづくり	予算目	7 款 1 項 3 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規
		施策	施策3-4 訪れてみたい、魅力のあるまち	区分	その他	

事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	(株) 島原観光ビューロー	実施期間	始期	平成 28	年度から
			終期	令和		年度まで
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	本市観光事業の振興を図るため、市内の観光施設を有効活用し、島原のブランドを一段階以上に押し上げ、観光推進体制の強化のため、観光プロモーション、観光施設の運営、物販など一元的に担う組織として、平成28年9月13日、観光関係4団体「島原温泉観光協会」、「島原城振興協会」、「島原温泉旅館組合」、「島原市観光土産品協会」を統合し設立。 【事業】 ・観光宣伝及び観光客の誘致促進に関する事業 ・観光施設等の管理運営に関する事業 ・観光事業を行う機関及び団体との連絡協調 ・旅行業法に基づく旅行業				
	目指す成果	本市観光の振興並びに観光の活性化に寄与するため、本市を訪れる観光客の方に島原の魅力発信やPRを行い、周遊型観光・体験型観光の推進を図ることにより、宿泊客や入込客、リピーター客の獲得により交流人口の拡大を図るとともに、市内への滞在時間の延長並びに観光消費額の増加を期待している。 【事業内容】 滞在時間の延長を見込めるイベントの企画・開発・磨き上げ、他地域にない独自性・先進性を取り入れた体験型商品の造成、コロナ禍における新しい生活様式を取り入れたイベント等の企画・造成 ○観光客誘致宣伝事業 国内外を問わず、積極的な誘致宣伝活動を行う。 ○集客イベント事業 花火大会やしまばら浪漫ひなめぐり、新たな小イベントの企画商品の造成を図り、誘客促進を図る ○修学旅行誘致事業 島原半島観光連盟や観光関係団体と連携して誘致活動を行う。 ○スポーツ・コンベンション事業 市や観光関係団体と連携して、誘致活動を行う。 ○情報発信事業 紙媒体による情報発信を含め、HP、SNSまたはPV(動画)、多言語案内板によるタイムリーな情報発信を行う。 ○観光案内所 本市を訪れる観光客に対して新鮮な情報を発信するとともに、おもてなし接客サービスに努め、観光客・宿泊客の増加を図る。				
補助金交付内容等(積算基礎等)	島原温泉観光協会へ支出していた観光案内所委託料及び観光協会補助金(運営・誘致)と島原市の観光誘致プランニング事業経費を観光誘致事業等補助金として、平成28年10月から「株式会社 島原観光ビューロー」へ支出。					

事業費等の推移	区分	29年度		30年度		1年度		2年度		3年度	
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	予算額		
	補助金交付額(千円)	16,000	16,000	18,000	15,629	17,100					
	① 団体等事業費(千円)	18,318	18,517	19,053	16,454	18,803					
	② 歳入内訳(千円)										
	会費等	0	0	0	0	0					
	前年度繰越金	0	0	0	0	0					
	市補助金	16,000	16,000	18,000	15,629	17,100					
	その他の助成金	0	0	0	0	0					
	その他雑収入	2,318	2,517	1,053	825	1,703					
	次年度繰越金(②-①)	0	0	0	0	-					

2年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載)(単位:千円)

項目	金額	項目	金額
事業費	1,994		
事務所管理費	14,460		

補助金の使途についての特記事項等	
------------------	--

